

レタッチお助け隊

●ナビゲーター Let'sフォト絵

【今回使用したソフト】AdobePhotoshopElements(TM) アドビシステムズ

2月

FUNCTION

シャープフィルタ

ジュエリーのシャープな金属感を演出しよう

デジカメ撮影はセッティングが面倒だなぁ~ということで満足に撮れなかった人も、レタッチ操作で見違える画像に仕立てることも不可能ではありません。今回のジュエリー写真は、とくにレタッチ効果が期待できるテーマなので、ぜひひ参考にしてみてくださいね。また、いろいろな画像のレタッチにも応用できると思いますよ。



Section 1

レタッチ前の画像を用意します

まず、レタッチする写真画像を用意しましょう。必要に応じてトリミング処理も行っておくと良いと思います。また、用意する写真は、多少ピントが甘いものでもかまいませんが、完全なピンボケ写真は不向きです。ピンボケでは、これから行うレタッチの効果が期待できないからです。

Before

■元画像

少しピントが甘く、全体的に暗めの写真ですが、これをこれからレタッチしていきます。



Section 2

明るさ、コントラストを上げます

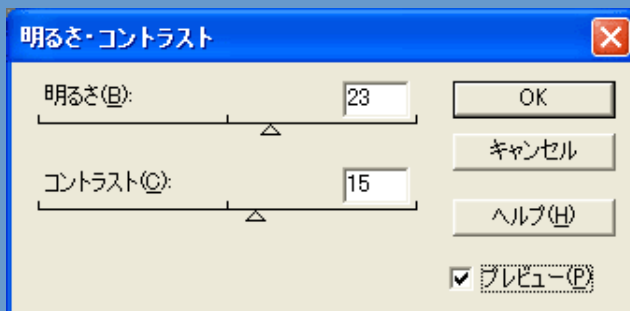
つぎに、明るさとコントラストを補正します。つややかな金属の質感を高めるには、明るめに、そしてコントラストを上げるのが効果的なのです。

【操作手順】

- 1 元画像をレイヤーコピーして、もう一枚同じ画像を上重ねます。
- 2 コピーして出来上がったレイヤーを「レイヤー1」とし、[画質調整]-[明るさ・コントラスト]-[明るさ・コントラスト]を選択します。
- 3 「明るさ」、「コントラスト」の値をそれぞれ設定して実行(OK)します。
※値は画像の内容によって異なります

Challenge

■明るさ、コントラストを上げる



Step 3

アンシャープマスクで仕上げます

そして、仕上げにシャープフィルタをかけます。
シャープフィルタにはいくつかの種類があり、ここでは「アンシャープマスク」を実行します。

【操作手順】

- 1 さらに「レイヤー1」をコピーして「レイヤー2」を作成します。
- 2 [フィルタ]-[シャープ]-[アンシャープマスク...]を選択します。
- 3 [アンシャープマスク]の適用量、半径、しきい値を設定して実行(OK)します。
※値は画像の内容によって異なります

After

■アンシャープマスクで仕上げる
そして、今まで作成したレイヤーをすべて統合すれば、一枚の写真画像が完成です。



バッチリ



どうでしょう？最初のオリジナル画像と比較すると、シャープさが増して金属の質感がアップしたと思います。